

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	9名中、5名が車椅子使用となり外出が困難となっている。入居者さんの気分転換やホーム外での活動をどのように支援していくか。	車椅子使用いかに拘わらず、誰でもが望む外出を叶えてあげられるよう、心がける。	季節の変化を感じてもらえるよう、ドライブに出かける機会を設けたり、買い物同行、近隣の催し物に出向けるよう、支援する。	12ヶ月
2	33	重度化したときの対応について、職員に戸惑いがある。看護職を配置していない現状において、出来ること、出来ないことを明確にしていくことが課題である。	入居者さん一人一人の健康状態を、しっかり観察し、その時何が求められているか、見極める力をつける。	協力医、看護師さんとの連携を密に取り、状態の変化を的確に伝えられるようにする。家族の方へも協力をお願いする。	12ヶ月
3	4	運営推進会議が定期的開催されていない。	年6回、定期的開催されるよう努める。	年間計画の中に、具体的に明記しメンバーに伝えておく。家族の方へも参加を促す。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。